

	<h2 style="text-align: center;">地域学校協働活動推進員について</h2>	<p style="text-align: center;">教育委員会 生涯学習課 R4.11.10(木)</p>
---	--	--

1 はじめに

近年、少子高齢化やグローバル化、情報化の中で子どもを取り巻く環境が大きく変化し学校の抱える課題は複雑化・多様化しています。また、地域における教育力の低下や家族の孤立化といった課題もあります。こうした社会的背景を踏まえ、「地域学校協働活動」を推進するため、平成 29 年 3 月に社会教育法が改正され、新たに「地域学校協働活動推進員」が法律に位置付けられました。

そうした状況の中、合志市では、いち早く地域学校協働本部を立ち上げ、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるための連携協力体制を整備しながら、**地域学校協働活動**を推進するようにしました。

2 地域学校協働活動とは

地域の高齢者、保護者、PTA、NPO、民間企業、団体等の幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「地域とともにある学校づくり」を目指し、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動のことです。

学校との連携協力の中、「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて、五者連携(学校・家庭・地域・行政・子ども)による一体的な推進を図り、合志市として「**地域に貢献できる子ども**」を育てたいと考えています。

～志合わせて夢実現プロジェクトによるまちづくり～

最終目標 「子どもたちが合志市に愛着と誇りを持ち、

地域に貢献したいと考える人材を育てる」

地域の方々に見守られ、支えられながら、豊かな学びや体験の機会を得て、健やかに成長していくことは、地域に愛着を持ち、地域に貢献したいと考える人材を育てることにつながります。

毎年、委嘱状を交付し、小学校に地域学校協働活動推進員8名、中学校に地域学校協働活動統括推進員4名を配置しました。地域学校協働活動推進員には、合志市教育委員会の施策に協力して、地域住民等と学校との情報共有を図るとともに、地域住民等に対する助言を行うなど、地域と学校をつなぐコーディネーターの役割を担っています。

中学校区地域学校協働活動推進員名簿（敬称略）

No.	学 校	役 職	氏 名	No.	学 校	役 職	氏 名
1	合志小	推進員	大嵐 里津	7	西合志東小	推進員	林田 仁美
2	合志南小	推進員	川畑 愛子	8	合志楓の森小	推進員	箕輪 好修
3	南ヶ丘小	推進員	宮崎 幸恵	9	合志中	統括推進員	澤田 雄二
4	西合志第一小	推進員	清原 博幸	10	西合志中	統括推進員	松本 武士
5	西合志南小	推進員	田中 亮	11	西合志南中	統括推進員	佐伯 幸治
6	西合志中央小	推進員	坂本 智子	12	合志楓の森中	統括推進員	村山 政義

3 地域学校協働活動推進員に期待される役割

- 地域や学校の実情に応じた地域学校協働活動の企画・立案（各小・中学校における地域貢献活動を取り入れた特色づくり）
- 学校や地域住民、企業・団体・機関等の関係者との連絡・調整
- 地域ボランティアの募集・確保
- 各中学校区地域学校協働本部の特色づくり（中学校区ごとの話し合いの充実）
- 地域住民への情報提供、助言、活動促進 等

